



懸空寺(中国渾源)



世界遺産「雲岡石窟」(中国大同)



壇鏡の滝(隠岐島後)

国際シンポジウム

大山・隠岐・三徳山

― 山岳信仰と文化的景観 ―

日時 2010年 2月27日土 10:00~

会場 倉吉未来中心セミナールーム3
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5 倉吉パークスクエア内

10:00 開会挨拶 趣旨説明

第Ⅰ部 山陰の山岳信仰と建築遺産

- 10:10 報告1 伯耆の山岳信仰
真田廣幸 (倉吉市教育委員会文化財課長)
- 10:50 報告2 慈覚大師円仁が残した山陰の仏教
野本覚成 (天台宗典編纂所編輯長・長昌寺住職)
- 11:30 報告3 石窟寺院への憧憬 ―岩窟／絶壁型仏堂の類型と源流―
今城 愛・大給友樹 (鳥取環境大学浅川研究室)
- 12:10 昼食

第Ⅱ部 密教諸山と文化的景観

- 13:00 特別講演「中国五台山の仏教建築と文化的景観」
楊 鴻助 (中国社会科学院考古研究所教授
・中国建築史学会理事長・ユネスコ顧問)
- 14:15 報告4 文化的景観と世界遺産
―「紀伊山地の霊場と参詣道」「石見銀山」「平泉」などの事例から―
平澤 毅 (奈良文化財研究所遺跡整備室長)
- 14:55 報告5 複合遺産としての大山・隠岐・三徳山
―世界自然遺産ハロン湾との対比を含めて―
浅川滋男 (鳥取環境大学建築・環境デザイン学科教授)
- 15:35 休憩
- 15:50 討論・質疑
- 17:00 閉会

特別講師 楊 鴻助

よう・こうくん
ヤン・ホンジュン

1931年生。中国社会科学院考古研究所教授。2001年、国家文物局の機関誌『中国文物報』による「20世紀でもっともすぐれた文博考古図書の全国投票」で著書『建築考古学論文集』(1987)が「論著類」部門の全国第1位に選出される。中国建築史学会の創設者にして、現理事長。文字通り、中国建築史学の第一人者に、世界遺産登録されたばかりの「五台山」の仏教建築遺産についてご講演いただきます。



主催／鳥取環境大学 建築・環境デザイン学科
共催／鳥取県教育委員会

後援／鳥取県、倉吉市教育委員会、三朝町、三朝町教育委員会、大山町、大山町教育委員会、三徳山世界遺産登録運動推進協議会、とっとり建築集団、朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、読売新聞大阪本社、産経新聞鳥取支局、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、日本経済新聞社鳥取支局、新日本海新聞社、NHK鳥取放送局、BSS山陰放送、日本海テレビ、山陰中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、日本海ケーブルネットワーク、いなばびよんネット、鳥取中央有線放送(株)、株式会社中海テレビ放送、エフエム山陰

入場無料